

**猛暑!通学時の子どもを歩道の照り返しから
守れるのか?避難所の情報は周知が大切!!**

立憲民主党 菅原 みほ(すがわら みほ)

**歩行環境を猛暑から守る緑化**

問 猛暑はこれからも続くものと考え長期的な視点で街路樹を育て、歩道に木陰を形成する取組を積極的に進めるべきと考えるが見解を伺う。

答 まち全体での緑のネットワーク形成を推進するため、様々な緑化施策に取り組んでいく。

廃棄される忘れ物のビニール傘

問 資源の有効活用、CO₂削減の観点から公共施設の忘れ物のビニール傘を活用し、無料のレンタル傘事業を行うことはできないか。

答 受渡しや返却の手続、傘の本数の確保など運用面に課題がある。

ペット同伴避難所

問 各小中学校の避難所におけるペット同伴避難の受入れ体制の進捗について伺う。

答 令和6年度末時点で全ての小中

学校で屋外避難が可能。ペットが雨、風をしのげる屋内避難は19校で対応可能。

問 学校には避難所看板が設置されている。ペット受入れ可能な避難所の看板に明記することが効果的な周知になると思うが見解を伺う。

答 現時点について対応は難しい。

その他の質問

◇高齢者とペットの共生



▲忘れられたビニール傘

**国・都の制度の矛盾を正して整合性をとる
のは市の役割**

日本共産党西東京市議団 やまさ 明美(やまさ あけみ)

**国民健康保険料の見直しについて**

問 国保料見直しの考え方を伺う。

答 国保運営協議会に諮問中。

意見 国保制度には構造的な問題がある。物価高騰が続き、国民生活はますます厳しくなっている。今でも高い国保料を上げるべきではない。

排外主義について

問 参院選以降の外国人排除の風潮について見解を伺う。

答 お互いの文化の違いを認め合い、外国人も地域社会の一員として支え合う多文化共生のまちを目指す。

意見 外国人は排外的な風潮を肌身で感じているはず。市長の思いが伝わるような発信を。

保育施策の矛盾について

問 保育料が無償化されたが、一時保育や来年度本格実施の「こども誰でも通園制度」は有償。0～2歳児

の給食費は無償だが、3歳以上児は有償。この矛盾について見解を伺う。

答 国・都から無償化とする話は伺っていない。

意見 国・都の制度の矛盾を正して整合性をとるのは市の役割だ。3歳以上児の給食費も市の努力で無償に。こども誰でも通園制度は、全ての子に良質な生育環境を保障する制度となるよう注視していく。

**市民が思う、住みたいまちを創るには**

維新・国民民主 鈴木 ゆうま(すずき ゆうま)



問 市が実施している市民意識調査の結果によると、西東京市の魅力は、気候や景観、街並みの雰囲気に対する関心が高いことが明らかになっている。しかし、「西東京市らしさ」が定義しづらく、他市との違いが感じにくいという課題がある。この問題を解決するためには、市独自の魅力を再認識し、地域に根ざした価値を強化することが必要だ。その手法として、デザインコードという美的な感覚に一定の基準や約束事を設け、各々が思う美しいという感覚を可視化する手法がある。デザインコードのような共通基準を設ける考え方について、市の見解を伺う。

答 西東京市は、生活感があり、その中に、優しさや、憩える場所が至る所にあると感じている。また、都市部へのアクセスや地域資源も多く

存在する。今年は第3次総合計画に基づき、情報発信強化のため広報プロモーション課を新設した。庁内の取組にシティプロモーションの視点を加えつつ、今後の方針策定を進めていきたい。

意見 感じると言った回答があったが、感覚ではなく、それを可視化していく取組を期待する。



▲田無庁舎から見た西東京市の様子

**異常気象による猛暑!熱中症対策は、過去の
慣習や慣例にとらわれずに対応・指導せよ!**

立憲民主党 森 しんいち(もり しんいち)

**はなバス第4南ルート**

問 田無南芝団地までのルート延伸の提案について検討状況を問う。

答 地域公共交通計画で位置づけた公共交通の理想の姿を実現するために必要に応じて検討する。

都市計画道路3・4・24号**田無駅南口線の延長880mの計画**

問 事業の進捗状況及び地域住民への情報周知について問う。

答 関係権利者の皆様への丁寧な説明に努めながら、今年度中の事業認可の取得に向けた準備を進める。

小中学校における**熱中症教育及び熱中症対策**

問 猛暑の中、市内全ての中学校で、部活が始まるまでの時間帯、一旦帰宅させ再登校をさせている。また、各校とも夏場の体操着登校を認めているが常時シャツをズボンにインす

るように指導している。暑さ対策の観点からも直ちに見直すべきである。

答 会議等で教員が生徒を見守ることができないために、安全面の配慮から再登校を設定している。シャツのインについては、下着が見えないようにするためや、用具等にシャツが引っ掛からないようにするために安全面に配慮して指導している。ガイドラインに基づき検討する。



▲はなバス

**田無第三中学校建て替えに伴う施設複合化
市民の理解が得られぬままの方針決定では**

日本共産党西東京市議団 中村 すぐる(なかむら すぐる)



問 7月に田無第三中学校の建て替えに伴って複合化する公共施設の方向性が決定された。けやき保育園と田無町市民集会所・芝久保第二市民集会所について、中学校施設に複合化することへの課題認識は。

答 保育園については、中学生と園児の安全な動線の確保、活動時間帯の違いによる双方の音からの影響等が課題であるが、今後に検討する敷地内の施設配置で、区分けの明確化や保育園の園庭の設置等を検討している。市民集会所の複合化は、セキュリティ対策や施設の管理運営について検討が必要である。

意見 5月に施設複合化についての市民説明会・意見交換会が開催されたが、それが施設複合化の方向性を決定する最終段階であったことが市民には伝わっていない。今後の構想

計画づくりでは、より柔軟な対応が必要であり、複合化する施設の見直しも考えるべきである。

その他の質問

◇議員の公平性に係る市長の認識
◇市長公務より自身の政治活動を優先した事案
◇第三次・担い手3法への対応
◇ごみ袋料金改定の議論、他



▲複合化の方針が示された、けやき保育園

**低所得者のエアコン、電気代の補助を!
校内別室登校の継続とさらなる拡充を!**

日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子(おおたけ あつこ)

**生活保護費引下げの****最高裁違憲判決の市の対応**

問 生活保護費引下げにより生活保護受給者は生存権を脅かされる厳しい生活を余儀なくされた。生活保護は就学援助や非課税基準、最低賃金、年金給付水準など多くの制度に影響する。減額の対象となった方の人数や影響額の把握状況、把握見込みについて伺う。

答 国の動向を注視し、影響についても把握し、適切に対応していく。

意見 国に対し速やかに減額分を支払うよう意見をすべきだ。

災害化した猛暑での低所得者の**エアコン購入、電気代補助**

問 低所得者のエアコンの購入、電気代の補助が必要だが、見解は。

答 他自治体を調査研究していく。

意見 市民の命を守るため喫緊の課

題だ。早急な対応を求める。

校内別室登校の継続拡充

問 別室登校は苦手な授業がある、クラスになじめない等の児童生徒の重要な居場所として支援員が信頼関係を築き、成果をあげている。来年度から都の補助がなくなるがさらなる発展・継続が必要。今後の対応は。

答 実態やニーズに応じた支援を検討していく。

